

2019 年市議選立候補者アンケート

前文省略

質問1:従来はある程度余裕のあった所沢市の財政は、今後ますます厳しくなると予想されます。

下記の項目にどのような対策が必要だとお考えですか？

(カッコ内に積極的な提案をご記入下さい)

歳入増加策として:

1)現役世代/子育て世代の住民増加策

(保育園・学童クラブの待機児・保留児ゼロを目標に施設の増設と処遇改善)

2)雇用促進策

(市内商工農事業者への支援と若手企業者への支援で雇用拡大)

3)低い納税率の向上策

(高く払えない人のために低所得者減免制度を導入し納税率を向上)

4)その他自由意見・提言

()

歳出削減策として

1)人件費及び物件費の抑制策

(民間委託が急増することで物件費もふえる。必要なところに市職員配置を)

2)公共施設マネジメントをどのように進めますか。

(公共施設はそこに住む住民の拠点であり、住民の意向を尊重する)

3)学校の統廃合や公共転用について、どのように考えますか。

(統廃合ではなく、必要な施設を複合化などで整備すべき)

4)福祉関係費が膨らんでいます。

① 見直すべき項目/節減すべき項目がありますか？

()

② この分野で重点配慮すべきものは？

()

5)広義の補助金(負担金・補助金・交付金)が多額になっています。

① 現状で廃止してもよい補助金がありませんか。

()

② 逆に支給に値する活動で補助対象になっていない団体/活動があれば？

()

6)行政監査のあり方について、どのように考えていますか。

(第三者の関与が必要)

7)その他自由意見

()

質問2: 地域コミュニティと市民参加と少数者配慮などについて

1) 自治会の加入率が下がっています。地域コミュニティを促進するにはどのような政策が必要と考えますか。

(行政の下請機関の要素をなくし、住民の自主的民主的運営に改める)

2) 市政と市議会への市民参加の必要性について、どう考えますか。

(直接民主主義にさらに近づけるためにも不可欠)

3) 所沢通信基地問題について、どう考えますか。

(早期に全面返還に向け、市民運動を立ち上げるべき)

4) 文化芸術振興ビジョンができました。文化的連携をどう進めていけばよいと考えますか。

()

5) いろいろな情報公開がなされています。どうすれば、市民に役立つとお考えですか。

()

6) 男女共同参画、障害者支援、LGBT 対応など少数者への配慮について、どう考えますか。

(理解者を広げるための企画を頻繁に開くべき)

7) その他の自由意見・提言

()

質問3: 地域の活性化・まちづくり及び環境問題について

(具体的提案があればご記入ください)

1) 高齢化した住民の足がありません。私鉄バスの減便など公共交通の空白地域の問題について、どう考えますか。

(ところバス、デマンド交通を地域単位で完結する)

2) 産業振興ビジョンができました。企業誘致について、どう進めますか。

(“他力本願”ではなく、市内中小零細業者が元気になる内発型発展をめざす)

3) 廃棄物の減量・リサイクルについて

(さらに推進し、西部クリーンセンターの1炉を休止できる)

4) 廃棄物処理コストの削減について

(減量が進めば処理費が下がる)

5) 農業従事者が減少しています。生産緑地を含めた近郊農地のあり方について、どのようにお考えですか。

(新規農業従事者がふえるような施策を展開する)

質問4: 高齢化問題、子育て問題について

1) 「住みよい街」を作るため、下記の項目にどのような政策が必要とお考えですか。

① 高齢者の問題について、

(単身高齢者など高齢者世帯が孤立しないコミュニティづくりを市が支援)

② 子育ての問題について、

(子育て世代の転出を一刻も早くい止める)

③ 市と市民の協働について

()

2)また、他市に優れた事例がありましたら、当市の財政事情を踏まえて実効性のある提言をお願いします。

()

質問5:立候補した動機と、議員として実現したいこと

1)立候補した主な動機をお聞かせ下さい。

(市政の転換をもとめたいので)

2)一番実現したい政策を3つ上げてください。

①()

②()

③()

以上

ご協力有り難うございました。

お名前をご記入願います。(荒川 広)